

しあわせ南流

南流山地区社会福祉協議会
広報部事務局
会長 市川 誠
南流山 8-6-1-1-705
TEL 7140-7152

「障害がある人も、ない人も共に生きる社会こそがノーマル（普通）な社会である」とする「ノーマライゼーション」という言葉をご存知の方も多いと思います。平成 25 年 6 月、「[障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律](#)」が制定され、[学校教育法施行令](#)の改正等により、以前に増して学校での特別支援教育の推進が図られています。

本号はこの特別支援教育について紹介します。



今年度、市内の 15 の小学校の 11 校目として鱈ヶ崎小学校に特別支援学級が開設され、南流山小学校の特別支援学級が 3 クラスから 4 クラスに増えました。そして両校の特別支援学級の交流会が南流山小学校で 4 月に開催され、鱈ヶ崎小の 4 名と南流小の 27 名が交流しました。この時、鱈ヶ崎小の児童を南流小の 5 年生が花のアーチで歓迎しました。

特別支援教育について



特別支援教育は障害のある幼児児童生徒の自立や社会参加に向けて、一人一人の教育的ニーズを把握し、適切な指導と支援を行うもので、視覚、聴覚、知的、肢体、病弱・虚弱、言語、情緒、発達（後述）等の特別な支援を必要とする全てにわたります。特別支援教育の場は特別支援学校、小学校や中学校に設置される

特別支援学級、通常の学級（交流教育を含む）、通級指導教室（通常の学級に在籍しながら、教室へ通って支援を受ける）等、障害の状況に応じて様々です。

流山市の特別支援教育は「共生と希望ある未来の創造」をスローガンとします。「流山市個別サポートファイル」（子どもの教育支援等の情報を蓄積して継続的な支援・連携を可能とするもの）を用いて、子どもの発達・成長にあわせた特別支援教育の場の設定、幼

稚園・保育園（所）、高等学校との連携支援等が行われます。そして流山市教育委員会や特別支援専門家チームの支援を受け、各校の特別支援教育コーディネーターの先生が子ども達と接しながら活動しています。南流山小学校の特別支援学級の見学で、個性に配慮した教育、交流活動を通しての子ども達の成長等を理解することができました。

特別支援教育に関する相談窓口として就学前の子どもは[流山市立つばさ学園](#)（児童発達支援センター）療育相談室（TEL 7154 -4844）、就学支援等の全般は[流山市教育委員会指導課](#)（TEL 7150-6105）等が対応しています。

■ 発達障害について

「発達障害」と聞いて「？」と思われる方が多いと思います。[発達障害支援法](#)が平成 17 年に施行され、発達障害者の福祉についての理解、社会経済活動に参加の努力を協力する国民の努力義務が定められました。[文部科学省特別支援教育課の 2002 年度の調査](#)では軽度発達障害児が 6.3%と推計され、多くの方の理解が必要な障害です。主な発達障害を次に示します。

【**自閉症**】 ①他人との社会的関係の形成の困難さ、②言語の発達の遅れ、③興味や関心が狭く特定のものにこだわることを特徴とする（補足：知的発達の遅れを伴わないものを【高機能自閉症】という）

【**アスペルガー症候群**】 高機能自閉症と同様の特徴を持ちながら、言葉の発達の遅れを伴わないもの

【**学習障害(LD)**】 全般的な知的発達の遅れはないが、聞く、話す、読む、書く、計算する又は推論する能力のうち特定のものの習得と使用に著しい困難を示す

【**注意欠陥多動性障害(ADHD)**】 年齢や発達に不釣り合いな不注意さや多動性、衝動性が特徴の行動の障害

発達障害が知られる前、発達障害のお子さんの行動から「親の教育が・・・」という言葉がその親御さんに浴びせられて苦しまれることがありました。今日、まだ、発達障害の認知度は低く、心無い言葉で親御さんを傷つけてしまうことも少なくないと考えられます。

発達障害は不登校、ひきこもりなどとも関連するとされ、発達障害であることを知らずに成人し、社会生活に困難さを感じている人も少なくないとされます。

発達障害に対する皆様のご理解をお願いします。

特別支援教育の実践の手引き、千葉県総合教育センター

<http://db.ice.or.jp/nc/>

■ 地域と特別支援教育

特別の支援を必要とする幼児児童生徒は地域の中で成長していくため、特別支援教育は学校だけでなく、地域の方々の理解と協力が必要となります。

特別支援学級では先生と共に、そこで学ぶ子ども達の日常生活上の介助、学習支援、安全確保を行う特別支援教育支援員が活動しています。しかし、子ども達の様々なニーズに対してマンパワー的に大変な状況にあります。『しあわせ南流』(55号)で学校サポートボランティアを紹介しましたが、地域の皆さんの協力が大きな助けとなります。南流山小学校(TEL 7159-2521)では特別支援学級の見学も随時、受付けています。特別支援学級への協力についてご関心ある方、見学を通してご検討ください。

平成 26 年度総会の報告

南流山地区社会福祉協議会は南流山小学校区の自治会、婦人会、老人会、民生委員、ボランティアのメンバーで構成されます。5月11日、南流山自治会館で平成26年度総会が開催され、今年度の事業計画や予算案などが承認され、昨年度と同様、下記の活動を行うことになりました。開催日未定のは「長寿会」、「寿楽会」、「婦人会」、自治会などを通して案内します。お気軽にご参加ください。

平成 26 年度の事業の概要

事業	概要
健康講座 (毎月第4土曜日の10~12時、南流山福祉会館の大広間)	ゲーム感覚の運動を交えて体操を行ないます。事前の申込み、会費は不要です。タオル、着替え、飲料水、そして歩きやすい靴をご用意ください。
ふれあいのつどい 南流山小学校	グランドゴルフ大会を開催(6月14日、11月8日)

ふれあいサロン『水仙の会』 (毎月第3月曜日 10:30~15:00、南流山自治会館)	催し物や会食(300円)をご高齢の方に楽しんでいただきます。事前申込みは不要です。なお、8月はお休みです。
「いきいきシニアの会」 (地区敬老行事) (10月26日)	南流山小学校区にお住まいの70歳以上の方を対象に、会食や地域のボランティアの演芸等を楽しんでいただきます。
独居高齢者等の見守り活動 (南流山ひまわり会)	高齢でお一人暮らし、また、ご夫婦でも病気などで不安をお持ちで希望される方を対象に見守りさせていただきます。
在宅介護教室	在宅介護や健康等に関する勉強会を開催します。(日程未定)
障がいの理解	障がいのある方と共生できる地域となるように講演会などの活動を行います。(日程未定)

平成 26 年度 南流山地区社協 役員

会 長	市川誠
副会長	長田哲忍、塩谷節子
書 記	山本裕子、牧野欽治
会 計	岡田クラ子、大津澄子
理 事	飯泉修司、桐谷浩、篠原健、千田雄康、奥山隆男、小沢裕子、中島美江、育野悠紀、弓削美佐子、荒井公子、吉田和子
監 事	木我芳枝、橋本 美喜夫

「いきいきシニアの会」の開催は 10月26日(日)

南流山小学校区にお住まいの70歳以上の方をご招待して南流山センターの大ホールで、南流山小学校、南流山中学校の皆さんの演奏や、地域のボランティアの皆さんによる演芸を楽しんでいただく、「いきいきシニアの会」、10月26日となりました。

10月上旬に招待状のお届けを予定しています。

■ 南流山地区社協の行事予定(平成26年度)

月 日	実施内容	月 日	実施内容
4月21日(月)10時30分~	ふれ合いサロン	10月25日(土)10時~	健康体操
4月26日(土)10時~	健康体操	10月26日(日)10時~	いきいきシニアの会
5月19日(月)10時30分~	ふれ合いサロン	11月8日(土)8時30分~	グランドゴルフ大会
5月24日(土)10時~	健康体操	11月17日(月)10時30分~	ふれ合いサロン
6月14日(火)8時30分~	グランドゴルフ大会	11月22日(土)10時~	健康体操
6月16日(月)10時30分~	ふれ合いサロン	12月15日(月)10時30分~	ふれ合いサロン
6月28日(土)10時~	健康体操	12月27日(土)10時~	健康体操
7月21日(月)10時30分~	ふれ合いサロン	27年/1月19日(月)10時30分~	ふれ合いサロン
7月26日(土)10時~	健康体操	1月24日(土)10時~	健康体操
8月23日(土)10時~	健康体操	2月16日(月)10時30分~	ふれ合いサロン
9月15日(月)10時30分~	ふれ合いサロン	2月28日(土)10時~	健康体操
9月27日(土)10時~	健康体操	3月16日(月)10時30分~	ふれ合いサロン
10月20日(月)10時30分~	ふれ合いサロン	3月28日(土)10時~	健康体操

注:「ふれあいサロン」は南流山自治会館、「健康講座」は南流山福祉会館で開催